

# **現状を踏まえた課題 及び取組の方向性検討資料**

第25回与謝野町地域公共交通会議において、「人口減少時代の新しい地域公共交通について」を議題に議論をスタート（H30.10.23）

## （１）持続可能な地域公共交通の確立に向けた対応が必要

- 路線バスの低い輸送量
- 消費税増税（８％→１０％）に伴う運賃への反映
- 町財政負担増
- 加悦地域小学校（仮称）スクールバス新設との兼ね合い
- 高等学校の学舎制への移行や外来者需要を見据えた利便の確保
- コミュニティバスひまわり車両の耐用年数が数年先に到来

## （２）超高齢社会に向けた対応が必要

- 免許証自主返納など自家用車以外の移動手段を必要とする人の増加
- バス停までの移動が困難な人の増加
- 運転手不足

- ・バスの便数が少なくて不便
- ・町営バスは午前 1 往復・午後 1 往復で不便、路線バスへの乗継ぎも不便
- ・バス停までが遠く高齢者には辛い
- ・タクシーは便利だが運賃が高いため頻繁に利用できない、台数が少ないためにすぐに利用できない
- ・運転免許証を返納したいが、公共交通が不便で返納できない
- ・ある程度安価で自由に乗り降りできる公共交通が欲しい

現状に大きな不満あり、利便性の高い移動手段が求められている

# 社会の変化と公共交通の課題

## 人口減少 少子高齢化

ビッグデータ  
IoT  
人工知能  
ロボット

サテライトオフィス  
多拠点居住  
交流人口・関係人口  
ワーケーション  
田園回帰

マイクロツーリズム  
外国人旅行者（インバウンド）

### 【公共交通の主な利用者】

高校生、障害者、  
高齢者、来訪者

自家用車移動が  
圧倒的多数という現実

交通事業者の  
厳しい経営環境

公共交通の  
利便性が低いという声

公共交通を支えるための  
町財政負担の増加

運転免許を返納し  
たいが・・・

公共交通の利便性の向上

公共交通の生産性の向上

全体最適

役割分担

連携協力

高齢者も利用しやすい  
（戸口から戸口）

きめ細やかな  
地域内移動

阿蘇海ライン（幹線系統）の維持確保  
南北を縦断する幹線系統の維持確保

新たな利用者の  
掘り起こし

デマンド交通

鉄道・バス接続

バス・バス接続

事業者との連携

タクシー

周遊性の向上

交通情報

観光客の利便

高速バス

# 公共交通幹線系統と地域内移動イメージ図

第33回与謝野町地域公共交通会議（R3.12.1）資料

